

伸ばせ町勢

戸数の動き

次ぎの数字は正確である
とはいえないが、明治
二十二年町制施行された
当時から六十年を数え
た本年十月一日実施され
た国勢調査による数字を
照り合せて見ると、戸数
人口は七百三十九人とい
うまことに心細い伸び方
である。

これはいまでもなく、
戸数で僅か五戸一分強、
人口は四千四百三十四人増
で、六十年間平均、一年に
これは町村合併によつて
人口の増加によって大減
数を示したが数字は不明
である。

明治二十年 戸数 約八、〇〇〇
人口 約一、五七〇
明治三十四年 戸数 約一、六一八
人口 約七、一〇九
昭和廿三年(国勢調査) 戸数 約八、〇〇〇
人口 約一、五七〇
明治廿四年 戸数 約一、六一八
人口 約七、一〇九
昭和廿五年(国勢調査) 戸数 約一、五四三
人口 約一、五四三

應募

二十五篇

中学校の校歌

二十一篇

防火週間

山の手少年の活躍

中学校

だより

赤い羽への

まごころ

の厚志

婦人会その他

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志

の厚志</h1